

もっと日本文学！

## 小説がみるみる楽しくなる読書会

第11回 太宰治「女生徒」 11/28(土)



講師 野田 康文 (のだやすふみ)

日本文学研究者・文芸批評家

1970年生まれ。大学で日本近現代文学、西洋文学を講じつつ、「新潮」「群像」「早稲田文学」など、文芸誌に寄稿。2015年、「子午線vol.3」にて小説家・金井美恵子との往復書簡が掲載され、同年、講談社文芸文庫「金井美恵子自選短編集 エオントー自然の子供」の解説を手掛ける。2016年、日経ゲンダイで連載した『人生ナメ読み文学講座』（5月～7月）では、日本の代表的な近代文学作品を取り上げ、作品のメッセージを読者にわかりやすく解説し、好評を得る。小説の創作方法を明快に分析することを得意とし、文学講座の講師、講演も行う。

著書『大岡昇平の創作方法』（笠間書院）。現在、福岡大学非常勤講師。

2020年 11月28日(土)

□時間：17時～19時

□場所：冷泉荘B棟1階冷泉荘ギャラリー、またはzoom

□参加費：冷泉荘2000円、zoom 1500円（paypayまたは銀行振込で決済）

□申込方法：事前申し込み制。開始前に参加IDを送ります。

□内容：小説を読んできてもらい、参加者の皆さんの感想を活かしながら、小説の読みを楽しく深めていきます。

「青空文庫」でもお読みいただけます。文庫本の場合は、新潮文庫「走れメロス」所収です。

□申し込み・お問い合わせ

「もっと日本文学！ 小説がみるみる楽しくなる読書会」

\*電話/092-734-5008 (香文舎 担当：入江)

\*Mail/kobunsha.sky@gmail.com

\*Facebookグループ/

「もっと日本文学！ 小説がみるみる楽しくなる読書会 in 冷泉荘」

<https://www.facebook.com/groups/608799739618049/>

\*Instagram/kobunsha